

東京都現代美術館

# MOT コレクション

## 被膜虚実

### 特集展示 横尾忠則一水のように 生誕 100 年 サム・フランシス

2023 年 7 月 15 日（土）～11 月 5 日（日）



東京都現代美術館では、戦後美術を中心に、近代から現代にいたる約 5700 点の作品を収蔵しています。「MOT コレクション」展では、会期ごとに様々な切り口を設けて収蔵作品を展示し、現代美術の持つ多様な魅力の発信に努めています。

1 階では、「<sup>ひまくきょじつ</sup>被膜虚実」と題し、1980 年代末以降の作品を紹介します。このほど新規収蔵した三上晴子の作品を起点に、石原友明、平川典俊、ホンマタカシ、開発好明、加藤美佳、名和晃平、百瀬文、潘逸舟、トーマス・デマンド、方力鈞ほかによる多種多彩な作品をたどりながら、そこに見られる身体観の移ろいと生への眼差しに着目します。

3 階では、「特集展示 横尾忠則一水のように」と題し、2021 年の当館での個展を機に収蔵された作品を中心にご紹介します。1960 年代から近作まで、その変化に富んだ数々の作品に表れた「水」の表現に注目することで、新たな魅力を探っていきます。あわせて、横尾とゆかりの深い作家の作品も展示します。

また、今年生誕 100 年を迎えたサム・フランシスの大きな絵画のシリーズもお楽しみください。

### 出品予定作家

石原友明、伊庭靖子、梅沢和木、小沢剛、開発好明、加藤美佳、金氏徹平、千葉正也、名和晃平、潘逸舟、平川典俊、方力鈞、福田美蘭、ホンマタカシ、三上晴子、村瀬恭子、百瀬文、横尾忠則、トーマス・デマンド、サム・フランシス、デイヴィッド・ホックニー、ジャスパー・ジョーンズ、アンディ・ウォーホル、トム・ウェッセルマンほか

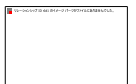
### お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141

E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



## 展覧会のみどころ

- 1階では、前会期から引き続き、「被膜虚実」展を、一部作品の展示替えを行って構成しています。1980年代末以降の作品が、緩やかなテーマにそって時系列順に並びます。約30年の間に、個々に生み出された作品を巡りながら、時間の経過やその背景を感じるとともに、絵画、立体、写真、映像、インスタレーションなど多彩な現代美術の表現に触れることができます。
- 新規収集した、三上晴子による1990年代初めの貴重な作品群を一挙に公開。2015年に急逝した三上は、現存する作品が極めて少ないことでも知られています。ほかにも活躍著しい百瀬文、潘逸舟、開発好明らによる、近年新規収集した映像作品を紹介しています。
- 1988年にヴェニス・ビエンナーレ（アペルト部門）に出品された石原友明の大作インスタレーション《約束》は、幅20mを超える青い画面が広がる空間に、作者の身体イメージが、被膜に覆われた種子あるいは小舟のように配される、体感的な展示です。
- 3階では、空間を広々と使い、今年生誕100年を迎えるサム・フランシスの大きな絵画のシリーズ（寄託：アサヒグループジャパン株式会社所蔵）を展示します。
- 横尾忠則の特集展示では、絵画とグラフィック作品約70点をご紹介します。「水」の表現に着目しながら、「水のように」様々にかたちを変えていく横尾の軌跡をたどります。
- 横尾忠則の展示に併せて、横尾とゆかりの深い作家である、アンディ・ウォーホルやトム・ウェッセルマン、デイヴィッド・ホックニー、ジャスパー・ジョーンズの作品をご紹介します。また、常設展示されている宮島達男の一室にも横尾作品を展示します。コレクション展ならではの展示をお楽しみください。

## 展覧会概要

会期	2023年7月15日（土）～11月5日（日）
休館日	月曜日（7/17、9/18、10/9は開館）、7/18、9/19、10/10
開館時間	10:00～18:00（展示室入場は閉館の30分前まで）
観覧料	一般500円 / 大学生・専門学校生400円 / 高校生・65歳以上250円 / 中学生以下無料 （または企画展のチケットでもご覧いただけます）
会場	東京都現代美術館 コレクション展示室
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
企画担当	事業企画課 事業係 岡村恵子、水田有子、藤井亜紀、鎮西芳美

## 同時開催

2023年7月15日（土）～11月5日（日）  
デイヴィッド・ホックニー展  
「あ、共感とかじゃなくて。」展

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
TEL：03-5245-1134（直通） / FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。  
ご希望の際はキャプションについている番号を、広報までお知らせください。

ひまきよじつ  
被膜虚実



1 三上晴子《スーツケース | World Membrane: Disposal Containers –Suitcases》  
《[スーツケース (黄)]》1992-93  
MOT コレクション展示風景 撮影：柳場大



2 石原友明  
《約束》1988 Photo: Norihiro Ueno



3 ホンマタカシ  
《「TOKYO SUBURBIA 東京郊外」浦安マ  
リナイースト 21、千葉県》1995-1998



4 加藤美佳《カナリヤ》1999



7 名和晃平  
《PixCell-Deer #17》2009  
Photo: Nobutada OMOTE | Sandwich



5 千葉正也《タートルズ・ライフ # 3》2013



6 金氏徹平  
《White Discharge (建物のようにつみあげたもの # 4)》2009 Photo: Eiji Ina

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141  
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。





8 百瀬文 《I.C.A.N.S.E.E.Y.O.U》2019



9 潘逸舟 《帰る場所》2010

## 特集展示 横尾忠則—水のように



10 横尾忠則  
《靈妙な得》2021



11 横尾忠則 《暗夜行路 赤い闇から》2001



12 横尾忠則  
《シン・香港ナイト》2021/2022

## 生誕 100 年 サム・フランシス



13 サム・フランシス  
（左から）《無題（SFP85-110）》《無題（SFP85-95）》《無題（SFP85-109）》1985  
寄託（アサヒグループジャパン株式会社所蔵）MOT コレクション展示風景 撮影：柳場大

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

